

日本政策金融公庫と連携した東北大学発スタートアップ企業への融資の実行について (スピンセンシングファクトリー株式会社)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、日本政策金融公庫仙台支店（支店長 吉池 雅志）と、スピンセンシングファクトリー株式会社（代表取締役 熊谷 静似、以下「当社」といいます。）に対し、協調融資を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社概要

当社は、東北大学大学院工学研究科の安藤 康夫教授の研究成果である高感度磁気センサの開発・製品化に取り組むスタートアップ企業です。当社のセンサは、従来技術では測定困難であった生体磁気信号を簡便かつ高精度に測定可能であり、医療機器への搭載により、心疾患等の早期発見や治療の高度化につながることで期待されています。また、医療分野のみならず、異物検査やインフラ点検等の産業分野においても展開可能であり、実用化に向けた製品開発が進められています。

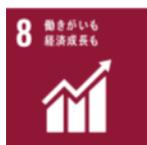
企 業 名	スピンセンシングファクトリー株式会社		
本 社 所 在 地	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉468番地の1 東北大学レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター403		
設 立	2018年9月	資 本 金	8,050万円
事 業 内 容	高感度磁気センサの開発・製造		

2. 支援内容

当行は、当社に対し、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社が運営する「THVP-1号ファンド」への出資を通じた成長支援を実施してきましたが、当社のさらなる成長を後押しすべく、本件協調融資を実行したものです（金額非公表）。当行は、2014年7月に日本政策金融公庫（仙台支店、石巻支店、一関支店）と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、スタートアップ企業に対する連携支援を実施しており、本件はその取組みの一環となります。

当行は、今後も創業期の事業者に対する積極的な成長支援を通じた地域価値の向上に取り組んでまいります。

3. 関連するSDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以 上

